

新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 18-003

研究課題名	門脈血栓症診療の現況
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	門脈血栓症の発生状況(背景)・治療の実際と効果を診療録を用いて後ろ向きに調査します。データは個人が特定されないように匿名化を行って解析します。他の医療機関に個人情報を提供することはありません。研究成果は、学会や専門誌などに発表される場合がありますが、個人が特定されるような情報が公表されることはありません。
利用または提供する情報の項目	診療記録、血液検査結果、CT など画像検査所見
対象者及び対象期間	2007年11月～当科で診療を受けた門脈血栓症(上腸間膜静脈血栓症・脾静脈血栓症を含む)の患者さん
利用の範囲	新潟市民病院 消化器内科
試料・情報の管理について責任を有する者	新潟市民病院 消化器内科 和栗 暢生
問い合わせ先	新潟市民病院 消化器内科 和栗 暢生 TEL 025-281-5151(代表) E-mail: waguri@hosp.niigata.niigata.jp
備考	